



レلم名 S6B ベースのルーティング

- [要約データ \(1 ページ\)](#)
- [レلم P-GW に基づくルーティングの概要 \(2 ページ\)](#)
- [機能の仕組み \(2 ページ\)](#)
- [S6b インターフェイスのレلمの有効化 \(2 ページ\)](#)

要約データ

要約データ

該当製品または機能エリア	• P-GW • SAEGW
該当プラットフォーム	• ASR 5500 • VPC-DI • VPC-SI
機能のデフォルト	無効：設定が必要
このリリースでの関連する変更点	N/A
関連資料	• <i>Command Line Interface Reference</i> • <i>P-GW Administration Guide</i> • <i>SAEGW Administration Guide</i>

表 1: マニュアルの変更履歴

改訂の詳細	リリース
初版	21.19

レلم P-GW に基づくルーティングの概要

現在、すべての Diameter アプリケーションに、P-GW から送信される初期 Diameter メッセージに設定可能な「Destination-Realm」名を持つオプションがあるわけではありません。その結果、P-GW が DRA を介して Diameter アプリケーションサーバーに接続されるたびに、DRA はそれらのメッセージ内を調査し、正しいアプリケーションサーバーにルーティングするようにルーティングを決定し、クライアントノードから受信した destination-realm を上書きしてから、メッセージをアプリケーションサーバーノードに送信する必要があります。ただし、これにより、DRA の処理と負荷がある程度増加します。

この機能により、設定可能な値から「Destination-realm」の値を入力するファシリティが提供され、DRA は「トランスペアレント」モードで動作できるようになり、負荷が軽減されます。また、このファシリティにより、DRA は「Destination-realm」に基づいた、より高度なロードバランシング メカニズムを使用できるようになります。

この機能の一部は、MME (S6a および S13 インターフェイス) 用に開発されました。P-GW の場合、このファシリティは Gx および Gy インターフェイスの「host-select」および「peer-select」コマンドで実現されていますが、S6b インターフェイスにはそのようなファシリティがありません。この機能は、そのギャップを埋めます。

機能の仕組み

この機能では、DRA への AAR メッセージの「Destination-Realm」AVP に、次のセクションで説明するように「realm」で設定された値が含まれます。これにより、DRA はトランスペアレントモードで動作できます。「Destination-Realm」AVP も、そのセッションの以降のメッセージで設定された値 (STR など) に設定されます。

S6b インターフェイスのレلمの有効化

Diameter 認証サーバーをレلم名に関連付けるには、次の設定を使用します。

```
configure
context context_name
aaa group group_name
diameter authentication server diameter_host_name priority priority_value
realm realm_name
end
```



(注) 「realm」属性が設定されている場合、同じ「realm_name」を持つ「route-entry」が必要です。その点について、次に示す例で説明します。

例

```
aaa group s6b
  diameter authentication endpoint s6b
  diameter authentication server dra1.dra.mnc123.mcc456.3gppnetwork.org priority 10 realm
  xyz.org

...

diameter endpoint s6b
  origin realm abc.com
  use-proxy
  origin host SPRC01.s6b address 10.239.144.69
  watchdog-timeout 6
  device-watchdog-request max-retries 3
  response-timeout 5
  cea-timeout 3
  reconnect-timeout 30
  connection retry-timeout 10
  peer dra1.dra.mnc123.mcc456.3gppnetwork.org realm dra.mnc123.mcc456.3gppnetwork.org
  address 10.1.1.1
  peer dra2.dra.mnc123.mcc456.3gppnetwork.org realm dra.mnc123.mcc456.3gppnetwork.org
  address 10.1.1.2
  route-entry realm xyz.org peer dra1.dra.mnc123.mcc456.3gppnetwork.org
```


翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。